

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 19 日

所属	国際教養学部	職名	准教授	氏名	常見陽平
研究課題	「新規学卒者が就職活動時に直面するハラスメント問題の研究」				
研究キーワード	人材マネジメント、学校から職業への移行、ハラスメント	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	8.働きがいも経済成長も	10.人や国の不平等をなくそう	5.ジェンダー平等を実現しよう	該当なし	

1. 研究成果の概要

当初、「選択的週休 3 日制」について研究する予定をたて、文献調査などを行い、草稿も作成していた。しかし、問題関心の変化、社会的な変化による研究の緊急性などから「新規学卒者が就職活動時に直面するハラスメント問題の研究」をテーマに変更した。2020 年代入り求人倍率が改善し、人材の獲得競争が熾烈となっている。その中で、採用活動におけるハラスメントが問題となっている。「就職終わらせろハラスメント（オワハラ）」「就活セクハラ」「不適切質問」などである。これらのハラスメントについての実態、発生する要因などについて研究、考察した。

研究の成果を「文献調査」を中心にまとめる。

① オワハラの定義の確認

厚生労働省などの定義を確認した。若者雇用促進法に基づく「青少年の雇用機会の確保及び職場への定着に関して事業主、特定地方公共団体、職業紹介事業者等その他の関係者が適切に対処するための指針」（平成 27 年厚生労働省告示第 406 号、最終改正 令和 4 年厚生労働省告示第 304 号）では、「採用内定又は採用内々定を行うことと引替えに、他の事業主に対する就職活動を取りやめるよう強要すること等青少年の職業選択の自由を妨げる行為又は青少年の意思に反して就職活動の終了を強要する行為については、青少年に対する公平かつ公正な就職機会の提供の観点から行わないこと」という要請がまとめられている。

就職情報会社の、各種レポートなどをもとに、オワハラの具体的な事例について表 1 のようにまとめた。

表 1:オワハラの分類と具体例

分類	具体例
他社への選考参加や入社を妨害	他の企業の選考や内々定を辞退するように言う 他の企業の選考や内々定を辞退すれば内々定を出すと言う 他の企業の選考に参加できないように、何度も選考などを繰り返す 採用担当者の目の前で辞退の連絡をするように言う
自社への内定受諾、入社を強要	誓約書（内定承諾書など）の提出を強要する 内定辞退をする学生を脅す 自由応募型求人において、選考後に教員からの推薦状の提出を強要する 内定辞退者に内定者研修の参加費用を請求する 自社でのインターンシップ、アルバイトの強要

② 全国紙をもとにした文献調査

朝日新聞、日本経済新聞の過去の掲載記事を検索し、掲載状況と論調を確認した。

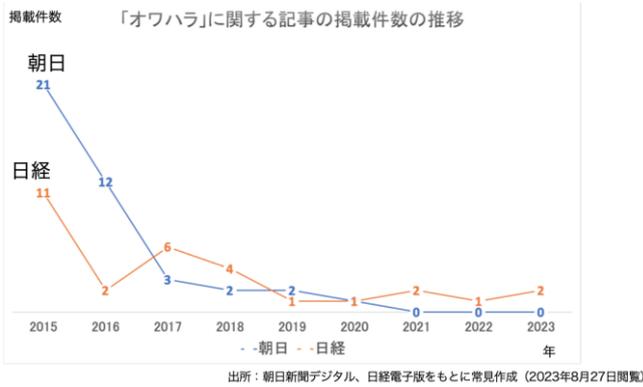


図1：「オワハラ」に関する記事の掲載件数の推移

「オワハラ」の初出は2015年であり、最も掲載数が多かったのもこの時期だった。新卒採用の時期が変更となり、繰り下げとなったことで、早期接触した学生を囲い込むための「オワハラ」が多発することを懸念する論調が中心であった。

③ 文献調査

就職情報会社のレポートのとりまとめを行った。たとえば、オワハラについては、マイナビ（2023）「マイナビ 2024年卒 学生就職モニター調査 4月の活動状況」をもとに、就職活動をする学生の14.7%が「職業選択の自由を妨げる」ことを企業から言われたことがあると回答していることなどを確認した。

採用活動における不適切な質問の実態に関しては、前述した日本労働組合総連合会（2023）などを確認し、「女性だからどうせ辞める」「恋人はいる？」「かわいいね」「家族に関すること」「本籍地や出生地に関すること」「人生観、生活信条に関すること」「思想に関すること」など不適切な質問を受けた求職者の割合が明らかになった。

文献調査は十分に行ったが、求職者や企業へのインタビューは不十分だった。これが来年度にむけた課題である。

2. 著書・論文・学会発表等

（できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【著書・論文（査読なし）】

常見陽平・他（2023）『現代用語の基礎知識』自由国民社

常見陽平（2023）「売り手市場の就活地獄」『世界』岩波書店 2023年9月号

【学会発表等】

内閣官房「就職・採用活動日程に関する関係省庁連絡会議幹事会」にて、オワハラ問題に関する有識者として「オワハラの実態と対策について」というテーマで研究結果の発表を行った。

3. 主な経費

インタビューの記録用にiPadを購入した。老朽化に伴い、複合機を購入した。その他、書籍の購入にあてた。妥当な出費だと考える。

（本文は2ページ以内にまとめること）